

広島県立竹原高等学校 令和3年度第3回学校運営協議会 会議録

1 開催日時	令和4年3月15日(火) 15:30 ~ 16:40
2 開催場所	校長室
3 出席者	<p>運営協議会委員：8名(2名欠席)</p> <p>大橋美代子(竹原市教育委員会 教育指導担当課 課長)  田中 雅一(竹原商工会議所 事務局長)  鴨宮 康仁(学校法人本長寺学園認定中央こども園/竹原青年会議所 理事長)  竹田 純子(ノーベル学習館 竹原校校長)  榮谷 嘉博(本校PTA会長)  的場 忍(本校校長)</p> <p>出席教職員：6名</p> <p>平田 俊彦(教頭), 沖元 恭子(事務長), 川上 善生(総務主任)  原田 愛子(教務主任), 高橋 義尚(生徒指導主事), 有末 徹朗(進路指導主事)</p>
4 会議の概要	<p>1 開会行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長挨拶：的場校長</li> <li>・会長挨拶：榮谷会長</li> </ul> <p>2 協議</p> <p>(1) 学校経営計画年度末評価の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末評価と根拠について各担当から説明  総務について(総務主任), 教務について(教務主任), 生徒指導について(生徒指導主事), 進路について(進路指導主事), 業務改善について(教頭)</li> <li>・質疑応答後, 委員から評価結果や取組について承認を得た。</li> </ul> <p>(2) 令和5年度入学者選抜等について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校普通科及び商業科の「三つの方針(案)」について説明し承認を得た。</li> </ul> <p>(3) 学校からの報告と意見交換</p> <p>(4) 意見聴取及びまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力を育成するうえで手帳の活用は有効かと思われる。生徒に普段の成績や各種検定で成果を上げるなど, 手帳が進路実現のための大切なツールであることを実感させるため, さらにきめ細かく手帳指導を重ねる必要がある。</li> <li>・オープンスクールの参加人数が年を追うごとに減少に転じているが, 受検生の絶対数が減ったことが原因なのか, またオープンスクール参加者の何割くらいが入学まで至っているのか, しっかり分析する必要がある。その関連性が分かれば, オープンスクールの参加者や志願者の増加につながるコロナ禍に適した戦略が組めるのではないかと。</li> <li>・竹原市内からバスやJR等を利用して, 私学や遠方の国公立へ受検生が流出する傾向が顕著である。受検生に対して在校生が主役となり, 本校の魅力をアピールする機会をオープンスクールはもとよりその他の教育活動のなかで, 創出する必要があるのではないかと。</li> <li>・県内唯一の商業科を名乗れる学校として, コロナ禍を逆手に取り地域の課題解決に向けた教育活動を積極的に行うことにより, 地域経済を支える人材を育成する必要がある。</li> <li>・個別に丁寧な指導を継続することにより, 国公立大学への進学はもとより全ての生徒が, 自分の目指す進路実現につなげる必要がある。</li> </ul> <p>●以上のように, 生徒確保や本校の教育活動の活性化に向け, 地域の応援を得るために委員のそれぞれの立場での意見や助言をいただいた。今後も各分掌主任を中心に, 様々な課題に組織的に対応していくため, 引き続き学校運営協議会委員の御支援と会議の継続的な開催や協力をお願いし, 理解を得た。</p> <p>3 閉会行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶：田中委員</li> </ul>